平成25年度 第4回 大分大学医学部附属病院 臨床研究審査委員会 会議の記録の概要

開催日時	平成25年7月9日 (火) 16:00~17:47
開催場所	大分大学医学部附属病院 病院第一会議室
出席委員名	白尾委員長、門田委員、津村委員、伊東委員、大戸委員、木村委員、猪股委員、末弘委員、定
山川安貝石	金委員、大嶋委員、松下委員、小嶋委員、家入委員

議題及び審議結果を含む主な議論の概要

■□■ 迅速審査 ■□■

整理番号	研究題目	内容	審査結果
B13-005	慢性疼痛患者を対象とした S-8117 のオープンラベッ は験	説明文書・同意書の修正内容の妥当性	承認
D13 003	図 対 対 対 が に が の に の の に の の の の の の の の の の の の の	について審議した。	一十八百八
	局所進行直腸癌に対するSOX+bevacizumab併用療法または		
C13-018	SOX+cetuximab 併用療法による術前化学療法の有効性およ	同意書、同意撤回書の修正内容の妥当	-ak-∌xi
C13_019	び安全性の検討ー多施設共同第11相臨末試験―	性こついて審議した。	承認
	∼OITA-trial II∼		
	局所進行直腸癌に対するSOX+bevacizumab併用療法または		
C13-019	SOX+cetuximab 併用療法による術前化学療法の有効性およ	同意書、同意撤回書の修正内容の妥当	承認
	び安全性の検討一多施設共同第11相臨末試験一	性これて審議した。	净碗
	∼OITA-trial II∼		

■□■ 新規依頼 ■□■

整理番号	研究題目	内容	審査結果
B13-020	ICDによる持続的STモニタリングの有効性に関する検討 (虚血性心疾患)	実施個書等の内容について議論し、臨床研究実施の妥当性こついて審議した。	修正の上 承認
B13-021	高齢形理動で対するMGMTメチル化を指標とした個別化治療多施設共同第II相試験	実施・個書等の内容について議論し、 臨末研究実施の妥当性こついて審議 した。	承認
B13-022	ポリープ状脈絡膜血管症に対するアフリベルセプトの臨床 的効果を検索する研究	実施・個書等の内容について議論し、臨床研究実施の妥当性こついて審議した。	修正の上 承認
B13-023	腹空鏡(補助)下膵頭十二指腸切除術	実施個書等の内容について議論し、臨末研究実施の妥当性こついて審議した。	修正の上 承認

	高度腹水を伴うまたは経口摂取不能の腹膜が移を有する胃	実施一直等の内容について議論し、	
B13-024	癌に対する5-FU/I-LV療法vs.FLTAX(5-FU/1-LV+PTX)療法	臨末研究実施の妥当性こついて審議	承認
	のランダム化第II/III相比較試験(JOOG1108/WJOG7312G)	した。	
	体部肝臓間型・イドロゲル・コーティングコイルを用いた内	実施一世等の内容について議論し、	
B13-025	脚順肌瘤瘤内塞栓術の有効性と安全性の臨床評価:多施設共同	臨末研究実施の妥当性こついて審議	承認
	研究	た。	
	体部用態型・イドロゲル・コーティングコイルを用いた血	実施恒書等の内容について議論し、	
B13-026	一	臨床研究実施の妥当性こついて審議	承認
	自全型出外・アトスルエン・ダー・エン・イン・イン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン・アン	た。	

■□■ 安全性情報報告 ■□■

整理番号	研究題目	内容	審查結果
A09-008	大鵬東品工業株式会社の依頼によるS-1の肝細胞癌に対する第III相ば験	安全性情報に基づき、治験を継続することの妥当性について審議した。	承認
A10-005	ノバントティス ファーマ株式会社の依頼による TRI476 (Oxcarbazepine) の 部分発作を有する小児てんかり、患者 を対象とした第II/III相関験	安全性情報に基づき、治験を継続することの妥当性について審議した。	承認 (2 報告)
A11-001	日本イーライリリー株式会社の依頼による転移性胃腺癌患者を対象とした IMC-1121B(ラムシルマブ)とパクリタキセル併用療法の第111相対験	安全性情報に基づき、治験を継続することの妥当性について審議した。	承認 (2 報告)
A11-002	武田バイオ開発センター株式会社の依頼による前立腺癌患者を対象としたTAK-700 (Orteronel) の第111相対験 (C21004)	安全性情報に基づき、治験を継続することの妥当性について審議した。	承認
A11-003	武田バイオ開発センター株式会社の依頼による前立腺癌患者を対象としたTAK-700 (Orteronel) の第111相対験 (C21005)	安全性情報に基づき、治験を継続することの妥当性について審議した。	承認
A11-006	低用量アスピリン投与患者を対象としたE3810の第II/III 相長期投与試験	安全性情報に基づき、治験を継続することの妥当性について審議した。	承認 (2 報告)
A11-007	ノバントティスファーマ株式会社こよる第 I 相臨末試験	安全性情報に基づき、治験を継続することの妥当性について審議した。	承認 (2 報告)
A11-009	武田薬品工業株式会社の依頼によるNSAID長期投与を必要とする胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の既注を有する患者を対象としたTAK-438の第111相二重盲検比較試験	安全性情報に基づき、治験を継続することの妥当性について審議した。	承認
A11-010	武田東品工業株式会社の依頼によるNSAID長期投与を必要とする胃潰瘍又は十二指腸潰瘍の既注を有する患者を対象としたTAK-438の第III相長期継続投与試験	安全性情報に基づき、治験を継続することの妥当性について審議した。	承認

r			
A11-012	ユーシービージャパン株式会社の依頼による強直 間代発作を有する日本人小児てんかん患者を対象 としたL059(レベチラセタム)の第Ⅲ相試験	安全性情報に基づき、治験を継続することの妥当性について審議した。	承認 (2 報告)
A11-013	アステラス製薬株式会社依頼の FK949E の双極性障害の大うつ病エピソードを対象とした第II/III相試験	安全性情報で基づき、治験を継続することの妥当性でついて審議した。	承認 (4 報告)
A12-002	日本イーライリリー株式会社の依頼による大腸がん患者を 対象としたLY3009806(ラムシルマブ)の第1114間験	安全性情報に基づき、治験を継続することの妥当性について審議した。	承認 (2 報告)
A12-004	S-646240 の前期第 2 相臨床試験	安全性情報で基づき、治験を継続することの妥当性でついて審議した。	承認
A12-006	C型慢性肝炎患者を対象としたABT-450/rとABT-267の併用療法の非盲検無作為化第11相試験	安全性情報で基づき、治験を継続することの妥当性でついて審議した。	承認 (2 報告)
A12-007	田辺三菱製薬による慢性期統合失調症患者を 対象とした MP-214 (一般名 Cariprazine) の 長期投与試験	安全性情報に基づき、治験を継続することの妥当性について審議した。	承認 (2 報告)
A12-009	武田バイオ開発センター株式会社の依頼による第1/2相試験	安全性情報に基づき、治験を継続することの妥当性について審議した。	承認
A12-010	ジェノタイプ1bのC型慢性肝炎末治療患者を対象とした Asunaprevir とDaclatasvir併用療法のテラプレビル療法 に対する第3相比較記験及び再燃患者を対象とした有効性 と安全性の検討	安全性情報で基づき、治験を継続することの妥当性でついて審議した。	承認 (2 報告)
A12-013	初発のソイリスク、ホルモン療法未治療・移性前立腺癌 (MHNPC)を有する患者を対象とした、Abiraterone Acetate+低用量プレドニゾン+アンドロゲン除去療法(ADT) の併用療法とADT 単独療法のランダム化二重盲検比較試験	安全性情報で基づき、治験を継続することの妥当性でついて審議した。	承認 (2 報告)
A12-014	MP-424のC型慢性肝炎を対象とした臨末試験(第1114目域)	安全性情報に基づき、治験を継続することの妥当性について審議した。	承認 (2 報告)
A12-015	大日本住友製薬株式会社の依頼による DSP-1747 の第 2 相試験	安全性情報で基づき、治験を継続することの妥当性について審議した。	承認
A12-016	重定又は他の抗菌剤で効果が得られな、細菌性肺炎入院患者を対象としたBAY q 3939(シプロフロキサシン)400mg1 日2回又は1日3回投与の安全性、有効性及び薬物動態・ 薬力学的効果を検討する前向き、非無作為化、非盲検、非 対照、多施設共同試験	安全性情報に基づき、治験を継続 することの妥当性について審議し た。	承認
A13-002	大鵬東品工業株式会社の依頼によるABI-007の胃癌患者を 対象とした第111相試験	安全性情報に基づき、治験を継続 することの妥当性について審議し た。	承認 (2 報告)

		安全性情報に基づき、治験を継続	
A13-005	慢性疼痛患者を対象としたS-8117のオープンラベット試験	することの妥当性について審議し	承認
		た。	
	グラクソ・スミスクライン株式会社体頼によるSB480848	安全性情報に基づき、治験を継続	
C08-031	(darapladib) の慢性気動脈性心疾患を有する患者におけ	することの妥当性について審議し	承認
	る臨床アウトカム試験(第1114目が)	た。	

■□■ 実施計画変更申請 ■□■

整理番号	研究題目	内容	審査結果
A11-002	武田バイオ開発センター株式会社の依頼による前立腺癌患者を対象としたTAK-700 (Orteronel) の第111相試験 (C21004)	治験実施計画書、説明文書・同意書の変更に関して、治験を継続することの妥当性について審議した。	承認
A11-003	武田・イオ開発センター株式会社の依頼による前立腺癌患者を対象とした TAK-700 (Orteronel) の第111相対験 (C21005)	治験実施計画書、説明文書・同意書の 変更に関して、治験を継続することの 妥当性について審議した。	承認
A11-006	エーザイ株式会社の依頼こよる低用量アスピリン投与患者を対象としたE3810の第II/III相長期投与試験	治験実施・個書の変更に関して、治験を継続することの妥当性について審議した。	承認
A11-012	ユーシービージャパン株式会社の依頼による強直 間代発作を有する日本人小児てんかん患者を対象 とした L059 (レベチラセタム) の第Ⅲ相試験	治験薬物要書の変更に関して、治験を 継続することの妥当性について審議 した。	承認
A11-013	アステラス製製株式会社依頼のFK949Eの双極生障害の大 うつ病エピソードを対象とした第II/III相試験	治験実施・恒書、治験業概要書の変更 に関して、治験を継続することの妥当 性こついて審議した。	承認
A12-001	大塚製薬株式会社の依頼による心房細動患 者を対象とした第I相試験	治験分担医師の変更に関して、治験を 継続することの妥当性について審議 した。	承認
A12-006	C型慢生で必要を対象としたABT-450/rとABT-267の併用療法の非盲検無作為化第II相対験	同意説明文書の変更に関して、治験を 継続することの妥当性について審議 した。	承認
A12-010	ジェノタイプ1bのC型慢生肝炎末治療患者を対象とした Asunaprevir とDaclatasvir併用療法のテラプレビル療法 に対する第3相比較記輸及び再燃患者を対象とした有効性 と安全性の検討	添付文書の変更に関して、治験を継続することの妥当性について審議した。	承認
A12-013	初発のハイリスク、ホルモン療法末治療・移生前立腺癌 (HNPC) を有する患者を対象とした、Abiraterone Acetate+低用量プレドニゾン+アンドロゲン除去療法(ADT) の併用療法とADT 単独療法のランダム化二重盲検比較試験	説明文書・同意書の変更に関して、治験を継続することの妥当性について 審議した。	承認

A12-014	MP-424のC型慢性肝炎を対象とした臨末試験(第1114目は験)	治験実施計画書、説明文書・同意書の 変更に関して、治験を継続することの 妥当性について審議した。	承認
A12-015	大日本住友製製株式会社の依頼こよるDSP-1747の第2相試験	治験実施をであることの妥当性とついて審 議した。	承認
A13-002	大鵬東品工業株式会社の依頼によるABI-007の胃癌患者を 対象とした第1114目が験	治験薬棚要書の変更に関して、治験を 継続することの妥当性について審議 した。	承認
A13-004	結腸・直腸癌患者を対象とした、FOLFIRI 併用時のアフリベントの単群臨末試験	説明・同意文書、治験薬物要書の変更 に関して、治験を継続することの妥当 性こついて審議した。	承認
A13-005	慢性疼痛患者を対象としたS-8117のオープンラベル試験	治験実施計画書、説明文書・同意書の 変更に関して、治験を継続することの 妥当性こついて審議した。	承認
A13-006	ヌーナン症候群の低身長患児を対象とした2用量のNN-220 〔ソマトロピン(遺伝子組換え)〕長期投与時の有効性及 び安全性の検討	ペン型注入器使用説明書の変更に関 して、治験を継続することの妥当性に ついて審議した。	承認
B10-029	大腸癌患者におけるオキサリプラチンの薬物動態と有害事 象発現こ及ぼすグルタチオンS-トランスフェラーゼの遺 伝子多型の影響	実施計画書の変更に関して、臨末研究 を継続することの妥当性について審 議した。	承認
B11-014	解剤性大動脈瘤に対するステントグラフト治療後の大動脈 リモデリングに関する研究	研究課題名、実施計画書、説明文書・ 同意書の変更に関して、臨末研究を継 続することの妥当性こついて審議し た。	承認
B12-041	セフチゾキシムの薬物動態に及ぼすMP4の遺伝子多型 (rs3765534G>A)の影響:健常人を対象とした多施設共同、 オープンラベッレ、単回投与試験	実施計画書、説明文書・同意書の変更 に関して、臨末研究を継続することの 妥当性について審議した。	承認
B13-012	フェキソフェナジンの体体動態に及ぼすアップルジュース の投与タイミングの影響:健常人を対象としたオープンラ ベシレ、ランダム化試験	実ៅ画書の変更に関して、臨末研究 を継続することの妥当性について審 議した。	承認

■□■ 継続審査 ■□■

整理番号	研究題目	内容	審查結果
B10-015	腎細胞癌有転移症例に対する Sunitinib, Sorafenib 交替療法に関する比較試験	実施状況報告書で基づき、臨末研究を	
		継続して行うことの妥当性について	承認
		審議した。	

B10-016	C型慢生肝炎患者に対するへモグロビン値とHOMA-IRを指標としたペグインターフェロンα2bとリバビリンによる	実施状況報告書に基づき、臨末研究を 継続して行うことの妥当性について	承認
B10-029	レスポンスガイドセラピー 大場底患者におけるオキサリプラチンの薬物動態と有害事象発見に及ぼすグルタチオンS-トランスフェラーゼの遺	審議した。 実施状況報告書に基づき、臨床研究を 継続して行うことの妥当性について	承認
B12-013	伝子多型の影響 軽度認知障害におけるアミロイド蓄積に伴う神経変性の評価	審議した。 実施状況報告書に基づき、臨末研究を 継続して行うことの妥当性について 審議した。	承認
B12-014	院内製剤:0.5%ガンシクロビル点眼液(使用医薬品:デノシン点滴剤注用)	実施状況報告書に基づき、臨床研究を 継続して行うことの妥当性について 審議した。	承認
B12-019	高齢者非り細胞肺癌の前化学療法無効あるいは再発例に対するエルロチニブの有効性と安全性の検針 - Phase II study- (LOGiK-0802)	実施状況報告書に基づき、臨床研究を 継続して行うことの妥当性について 審議した。	承認
B12-021	心室内構造物と心電図」波の関連こついての臨床研究	実施状況報告書に基づき、臨末研究を 継続して行うことの妥当性について 審議した。	承認